

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年02月22日

計画の名称	北九州市における都市公園の整備による防災機能の向上（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	北九州市												
計画の目標	<p>北九州市地域防災計画において、都市公園は避難地として位置付けられている。</p> <p>通常、都市公園のオープンスペースは市民の憩いの場等として活用しているものであるが、災害時には市民の緊急的な一時避難地、復旧活動の拠点としての機能を有している。</p> <p>よって、当該計画においては、通常時だけでなく災害時も想定した多目的に利用できる広場の整備を行うものである。</p> <p>また、市民の安全・安心な公園利用に資するため、健全度判定Dに判定された公園施設や耐用年数が9割を超過した老朽化が著しい公園施設について、今後も公園利用者が安全・安心に利用できるよう重点的に長寿命化を推進する。</p>												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,470	A	2,470	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	災害時にも多目的に活用できる広場面積の拡張 災害時にも活用されるよう、駐車場等も含めた有効な広場を新たに1.2ha 整備する。	0ha	0ha	1ha
2	北九州市公園施設長寿命化計画に基づく遊具等の改築・更新の進捗 北九州市公園施設長寿命化計画に基づく遊具等の改築・更新の進捗	3%	25%	50%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	都市公園事業（高塔山公園）	園路・広場等の整備（約0.5ha）	北九州市	■	■				15		策定済
	A12-002	公園	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	都市公園事業（長野緑地）	園路・広場等の整備（約2.0ha）	北九州市	■					56		策定済
	A12-003	公園	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	都市公園事業（都島展望公園）	野球場、多目的グラウンド整備（9.1ha）	北九州市	■	■	■			242		策定済
	A12-004	公園	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	都市公園事業（曾根豊岡緑地）	緑地、多目的グラウンドの整備（10.2ha）	北九州市	■	■	■	■	■	1,250		—
	A12-005	公園	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	北九州市公園施設長寿命化計画策定調査	公園施設の長寿命計画の策定	北九州市	■					15		—
	A12-006	公園	一般	北九州市	直接	北九州市	—	—	北九州市公園施設長寿命化対策支援事業	公園施設の長寿命化、改築・更新	北九州市	■	■	■	■	■	892		策定済
											小計						2,470		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											合計						2,470		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	<p>【実施体制】北九州市建設局公園緑地部緑政課が事後評価を実施 【評価値の確認方法】学識経験者に意見聴取を実施 (元九州大学大学院農学研究院 薛准教授、九州工業大学院工学研究院 須藤助教)</p>	事後評価の実施時期	令和3年度
		公表の方法	北九州市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災公園整備のための重点的な予算の投資により、災害時にも多目的に活用できる避難場所となる広場等の再整備や新たな避難場所の確保に繋がった。 ・遊具等の改築・更新の実施により、公園利用者の安全性の確保及び維持管理コストの縮減を図ることができた。
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	

○特記事項（今後の方針等）

次期社会資本総合整備計画においても、引き続き防災公園の整備や老朽化が進既存公園内の公園施設の更新を図り、市民が安全・安心に公園利用できるような公園づくりを進めていくこととしている。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）	目標値と実績値に差が出た要因	
1	目標値／実績値	防災時の活用を目的として整備した広場面積 都市公園の広場整備などの実施により目標値に達した。	
	最終目標値		1ha
	最終実績値		1ha
2	目標値／実績値	長寿命化計画に基づく遊具等の改築・更新の進捗率 平成27年度に長寿命化計画を見直し、対象施設数を増加したことで目標値に達しなかった。	
	最終目標値		50%
	最終実績値		19%